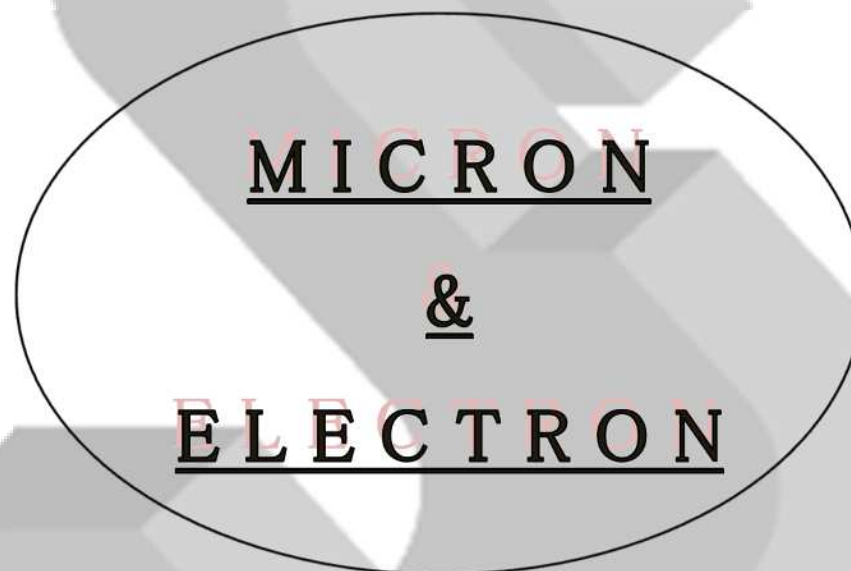


株式会社 鈴木

2020年6月期
決算説明資料

August 25, 2020



SUZUKI

SUZUKI CO.,LTD.

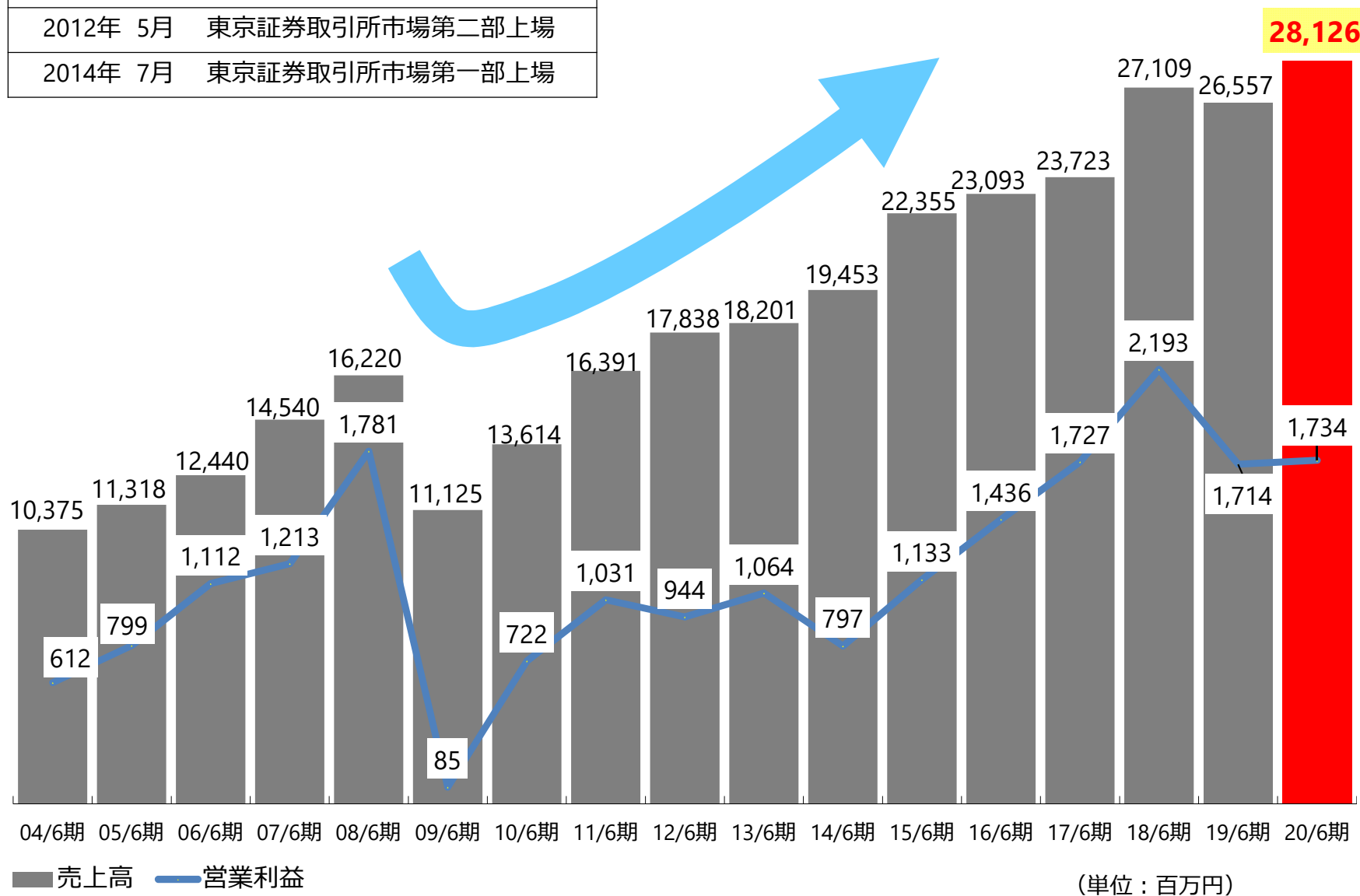
東証一部 code:6785

2020年6月 業績説明

成長の軌跡

2

2001年 2月	株式店頭登録（現JASDAQ）
2012年 5月	東京証券取引所市場第二部上場
2014年 7月	東京証券取引所市場第一部上場



連結損益計算書

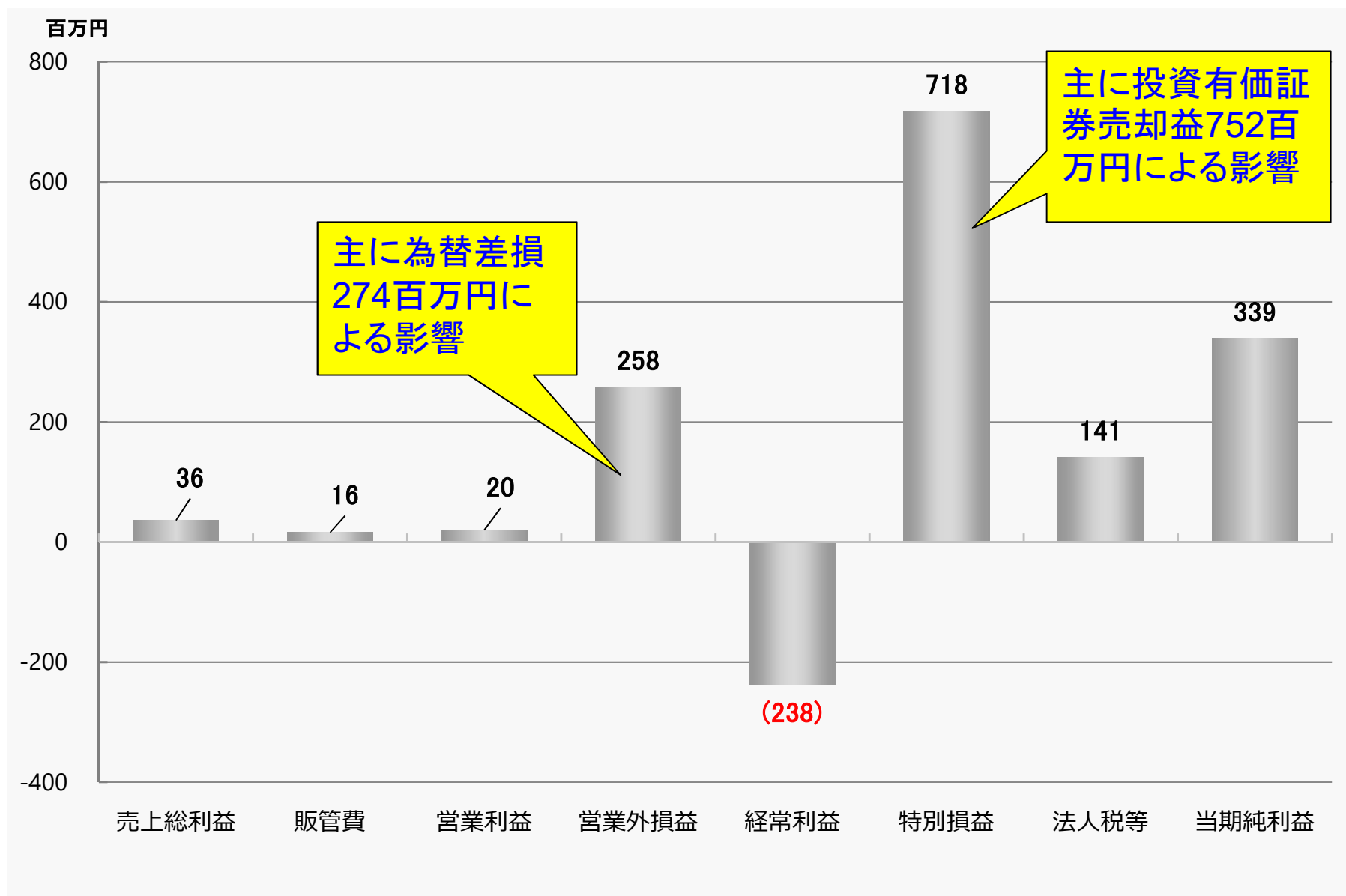
3

- 2020年6月期は前期比で増収増益
- 金型セグメント：自動車電装向け金型は堅調に推移し、高い生産効率を維持して増益
- 部品セグメント：電子部品コネクタは堅調でしたが、自動車電装部品が新型コロナウイルス感染症の影響を受け4月以降大幅に需要が減少して減益
- 機械器具セグメント：医療器具が順調に推移して増収増益
- 経常利益は、営業外費用に為替差損274百万円を計上し、前期比 13.9%減少
- 当期純利益は、特別利益に投資有価証券売却益752百万円を計上し、前期比 37.9%増加
(単位：百万円)

	2019年6月期		2020年6月期		増減	
	金額	売上比%	金額	売上比%	金額	増減比%
売 上 高	26,557	-	28,126	-	1,569	5.9
売 上 総 利 益	3,681	13.9	3,718	13.2	36	1.0
営 業 利 益	1,714	6.5	1,734	6.2	20	1.2
経 常 利 益	1,711	6.4	1,473	5.2	△238	△13.9
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	897	3.4	1,236	4.4	339	37.9

連結損益 対前期増減額

4



連結事業別セグメント情報

5

セグメント別売上高 計画と実績

※計画は2020年2月10日修正値

(単位：百万円)

	2020年6月期 計画		2020年6月期 実績		増減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	%
■ 金型	1,589	5.6	1,553	5.5	△35	△2.3
■ 部品	21,488	75.1	21,080	74.9	△408	△1.9
■ 電子部品コネクタ	13,473	47.1	13,691	48.7	218	+1.6
■ 自動車電装部品コネクタ	8,016	28.0	7,389	26.3	△626	△7.8
■ 機械器具	5,518	19.3	5,482	19.5	△36	△0.7
■ その他	11	0.0	11	0.0	0	0.0
合計	28,605	100	28,126	100	△479	△1.7

セグメント別売上高 前期比較

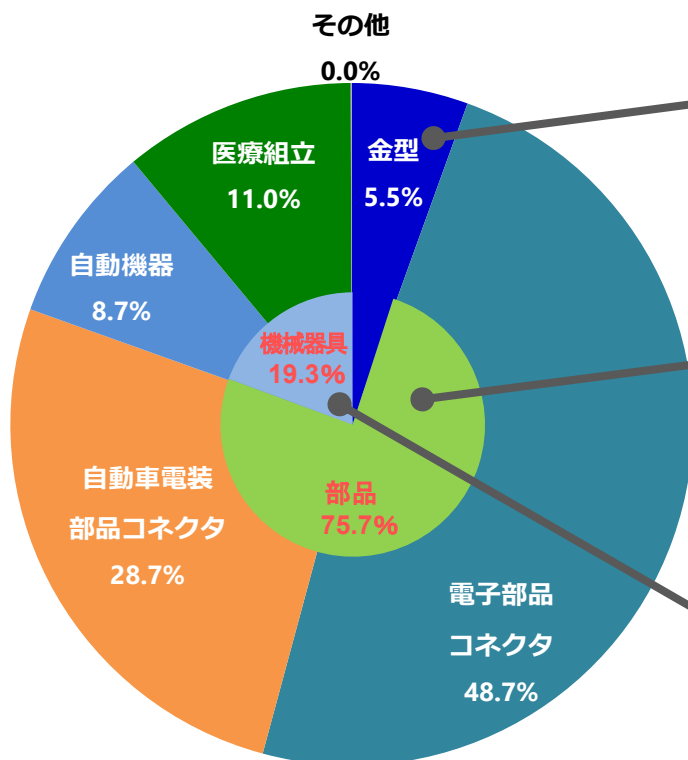
(単位：百万円)

	2019年6月期 実績		2020年6月期 実績		増減	
	金額	構成比%	金額	構成比%	金額	%
■ 金型	1,594	6.0	1,553	5.5	△41	△2.6
■ 部品	20,055	75.5	21,080	74.9	1,026	+5.1
■ 電子部品コネクタ	11,939	45.0	13,691	48.7	1,752	+14.7
■ 自動車電装部品コネクタ	8,115	30.6	7,389	26.3	△726	△8.9
■ 機械器具	4,897	18.4	5,482	19.5	585	+11.9
■ その他	11	0.0	11	0.0	0	0.0
合計	26,557	100	28,126	100	1,569	5.9

連結事業別セグメント情報

6

2020年6月期 セグメント別売上高構成



【金型セグメント】

- 電子機器向け金型は、スマートフォン等の多機能端末向けコネクタ用が前半低調でしたが、車載コネクタ用は堅調に推移
- 自動車電装部品向け金型は順調に推移
- セグメント売上高は1,553百万円、前年同期比△2.6%

【部品セグメント】

- 電子部品コネクタはスマートフォン部品と車載部品が中心で、スマートフォン部品需要が増加
- 自動車電装部品コネクタはコロナ影響で4月以降は大幅に減少
- セグメント売上高は21,080百万円、前年同期比+5.1%

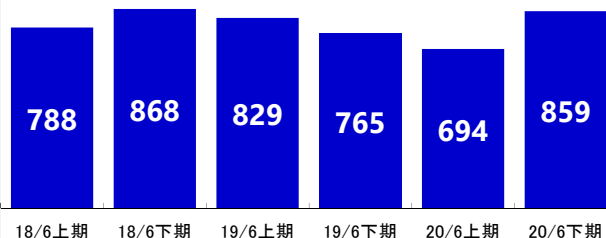
【機械器具セグメント】

- 自動機器は自動車関連装置,医療関連装置,実装機関連が中心で、概ね前年と同水準で推移
- 医療組立は市場の高い需要を背景に計画を上回る
- セグメント売上高は5,482百万円、前年同期比+11.9%

金型セグメント

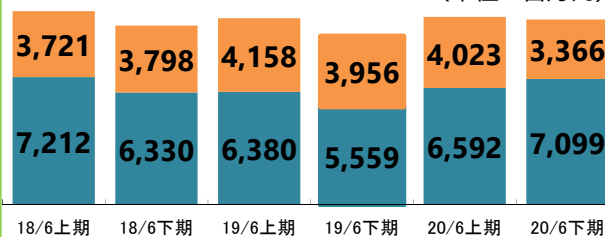
■ 金型

(単位：百万円)



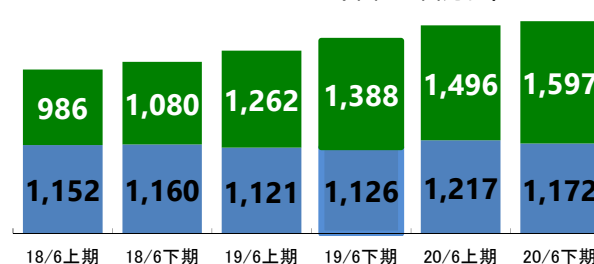
部品セグメント

■ 自動車電装部品コネクタ ■ 電子部品コネクタ (単位：百万円)



機械器具セグメント

■ 自動機器 ■ 医療組立 (単位：百万円)



連結貸借対照表

7

(単位：百万円)

	19/6期 期末	20/6期 期末	増減額
流動資産	10,441	10,227	△214
現金及び預金	2,553	2,360	△193
受取手形及び売掛金	4,788	4,465	△322
たな卸資産	2,840	2,993	153
固定資産	14,089	14,560	471
有形固定資産	12,187	13,045	857
無形固定資産	114	100	△14
投資その他の資産	1,786	1,414	△372
資産合計	24,531	24,787	256
流動負債	5,765	5,531	△233
買掛金	2,852	2,328	△524
短期借入金+ 一年内返済予定長期借入金	1,718	1,641	△77
未払金	389	488	99
固定負債	2,116	1,764	△351
長期借入金	792	387	△404
純資産	16,649	17,491	842
負債及び純資産合計	24,531	24,787	256

財務体質は
健全な水準を維持

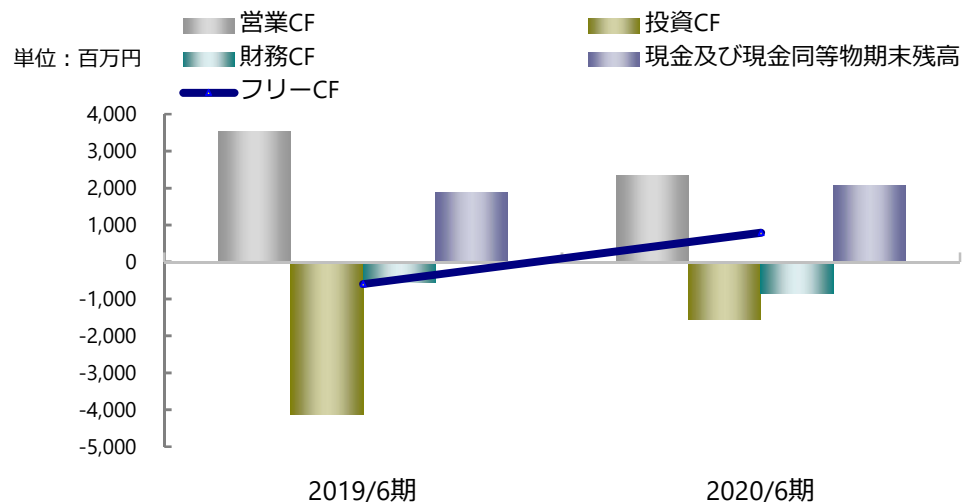
	19/6期 期末	20/6期 期末
短期借入金	1,303	1,237
一年内返済予定 長期借入金	415	404

有利子負債	19/6期 期末	20/6期 期末
	2,510	2,029

	19/6期 期末	20/6期 期末
流動比率	181.1%	184.9%
当座比率	127.3%	123.4%
固定比率	86.6%	85.0%
自己資本比率	66.3%	69.1%

連結キャッシュフロー計算書

8



(単位：百万円)

	2019/6期	2020/6期
営業活動によるキャッシュフロー	3,530	2,341
投資活動によるキャッシュフロー	△4,126	△1,550
フリーキャッシュフロー	△596	791
財務活動によるキャッシュフロー	△565	△839
現金及び現金同等物に係る換算差額	51	235
現金及び現金同等物の増減額	△1,110	186
現金及び現金同等物の期末残高	1,885	2,072

【営業活動によるキャッシュフローの主な項目】

税引前当期純利益	2,214百万円
減価償却費	1,974百万円
投資有価証券売却損益（益：△）	△752百万円
たな卸資産の増減（増加：△）	△192百万円
仕入債務の増減（減：△）	△514百万円

【投資活動によるキャッシュフローの主な項目】

有形固定資産の取得による支出	△2,831百万円
投資有価証券の売却による収入	950百万円

【財務活動によるキャッシュフローの主な項目】

短期借入金の純増加額	△51百万円
長期借入金の返済	415百万円
配当金の支払額	157百万円
非支配株主への配当金の支払額	△215百万円

A horizontal rectangular area with a marbled background pattern in shades of grey and white. The text "事業方針" is centered within this area.

事業方針

モノ作りNo.1を目指して：電子部品コネクタ

事業セグメント

金型

部品

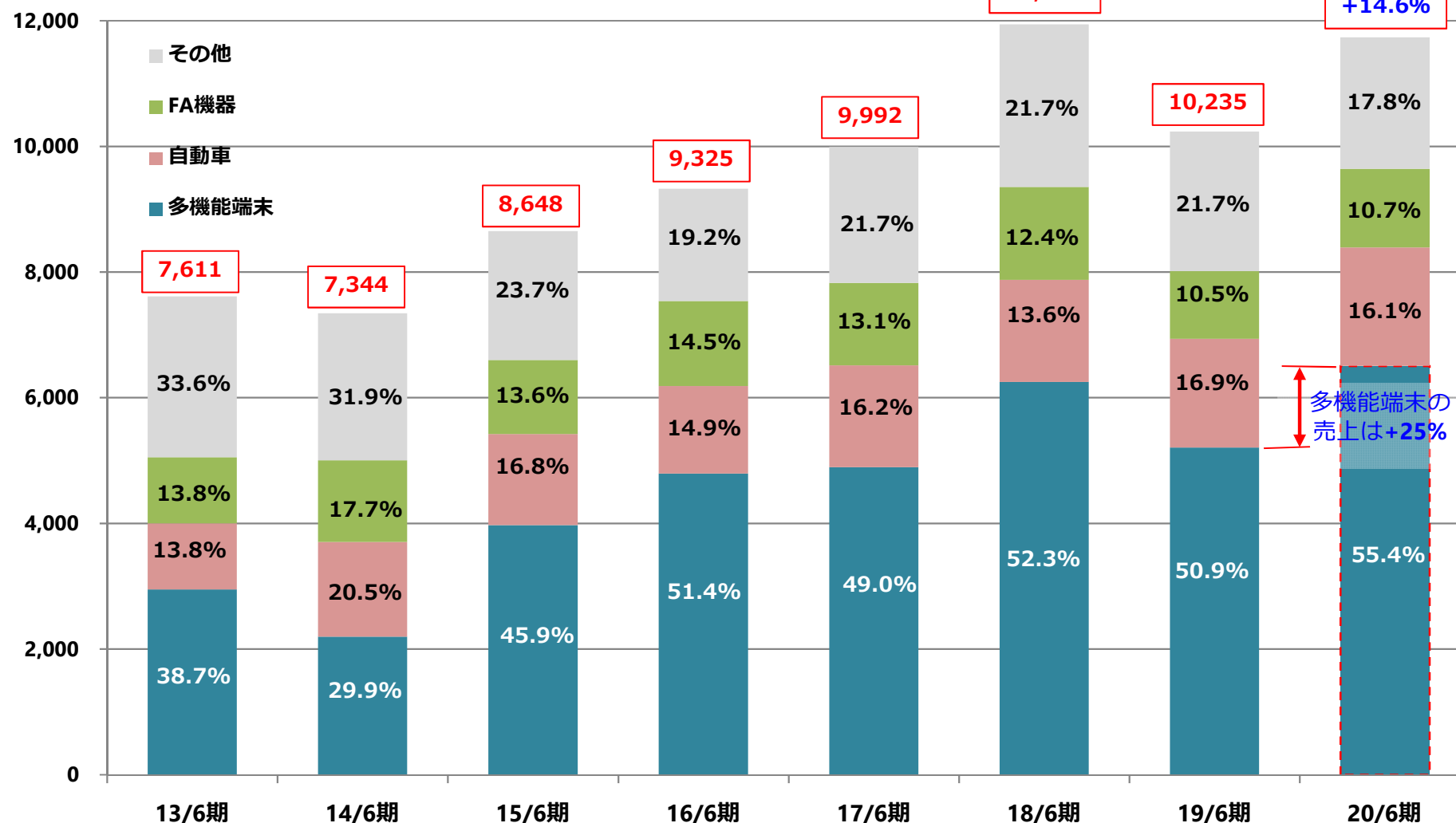
機械
器具

10

独自技術と融合技術の深化

単位：百万円

電子部品コネクタ（単体） 用途別の売上比率（%）



モノ作りNo.1を目指して：自動車電装部品コネクタ

S&Sコンポーネンツ

事業セグメント

金型

部品

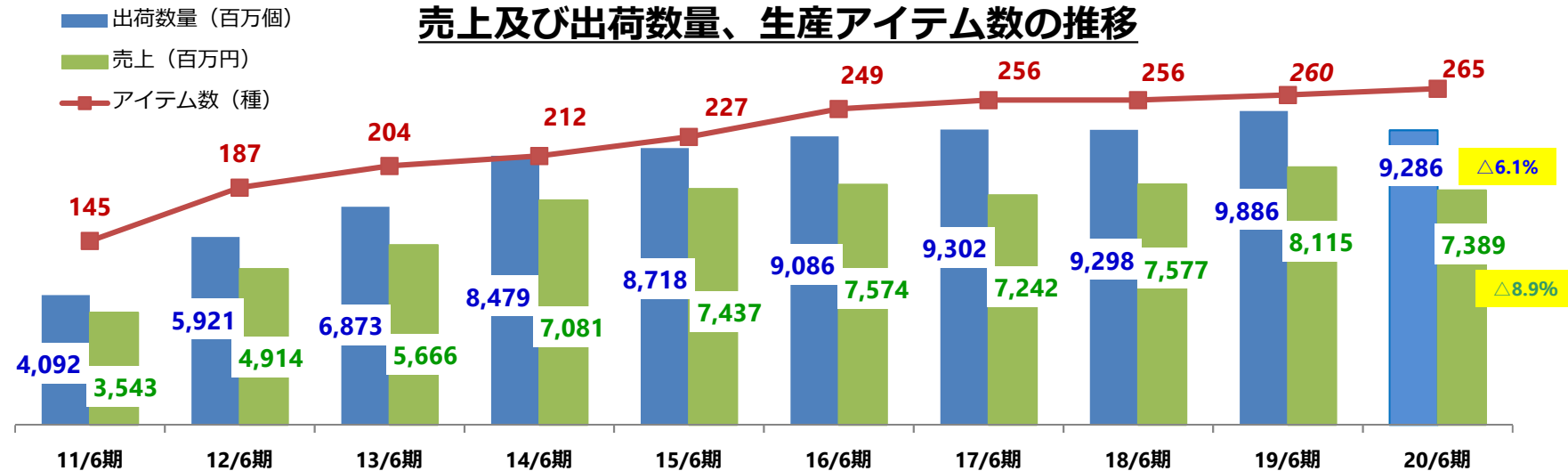
機械
器具

11

今期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け減収

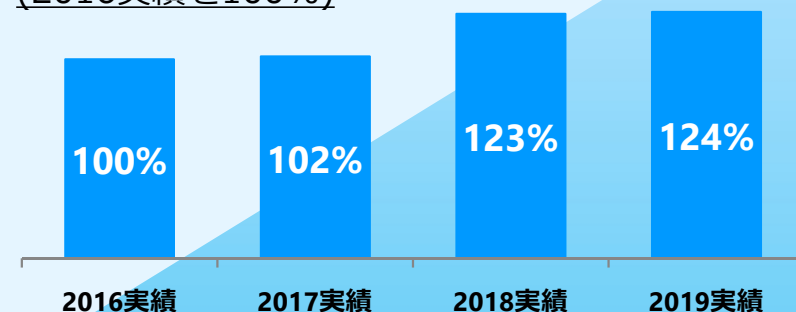


売上及び出荷数量、生産アイテム数の推移



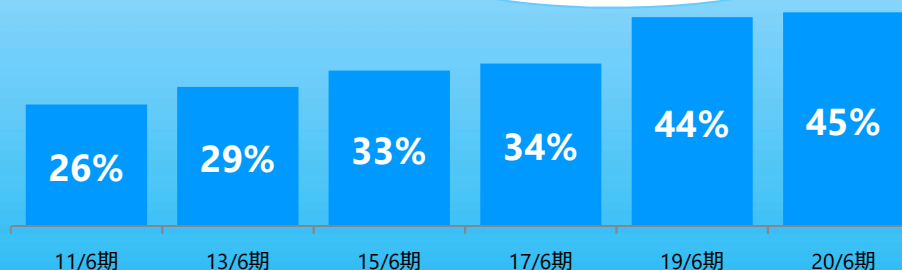
顧客のグローバル販売数量推移

(2016実績を100%)



顧客内シェア推移

金型技術、量産技術を背景に
国内シェア拡大

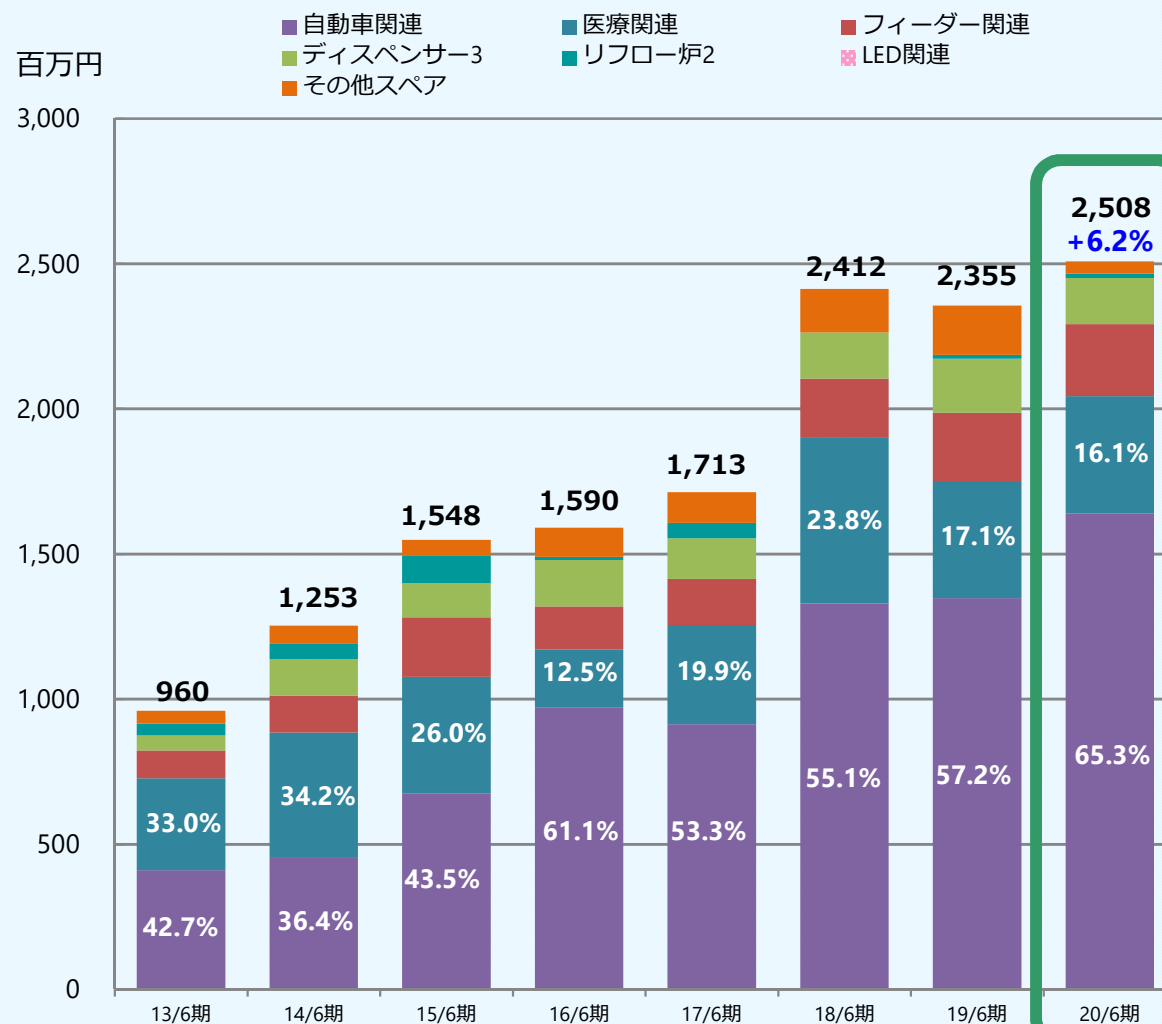


※ 顧客の国内の外注先における生産数量から算出

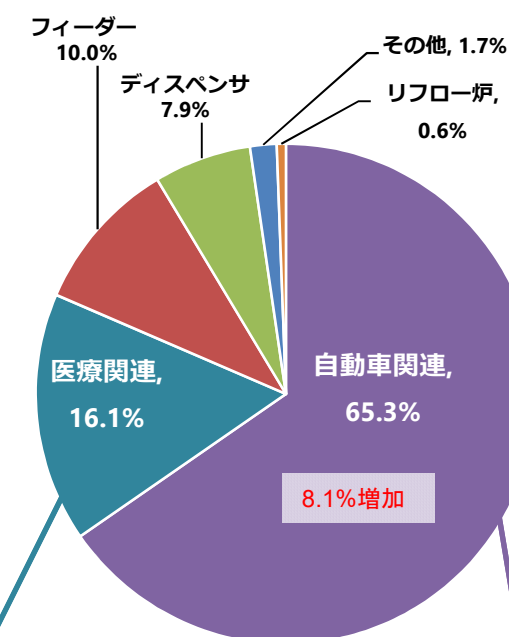
モノ作りNo.1を目指して：機械器具（自動機器）

技術力・提案力を活かし新たな分野にもチャレンジ

売上推移と構成比率



20/6期 売上構成比率



医療関連

医療組立用の自動化・省力化装置を計画に沿って進めています。

自動車関連

S&S-AT(住友電装との合弁子会社)は今後の量産機を見据えた開発案件が増加しています。



モノ作りNo.1を目指して：機械器具（医療組立）

事業セグメント

金型

部品

機械器具

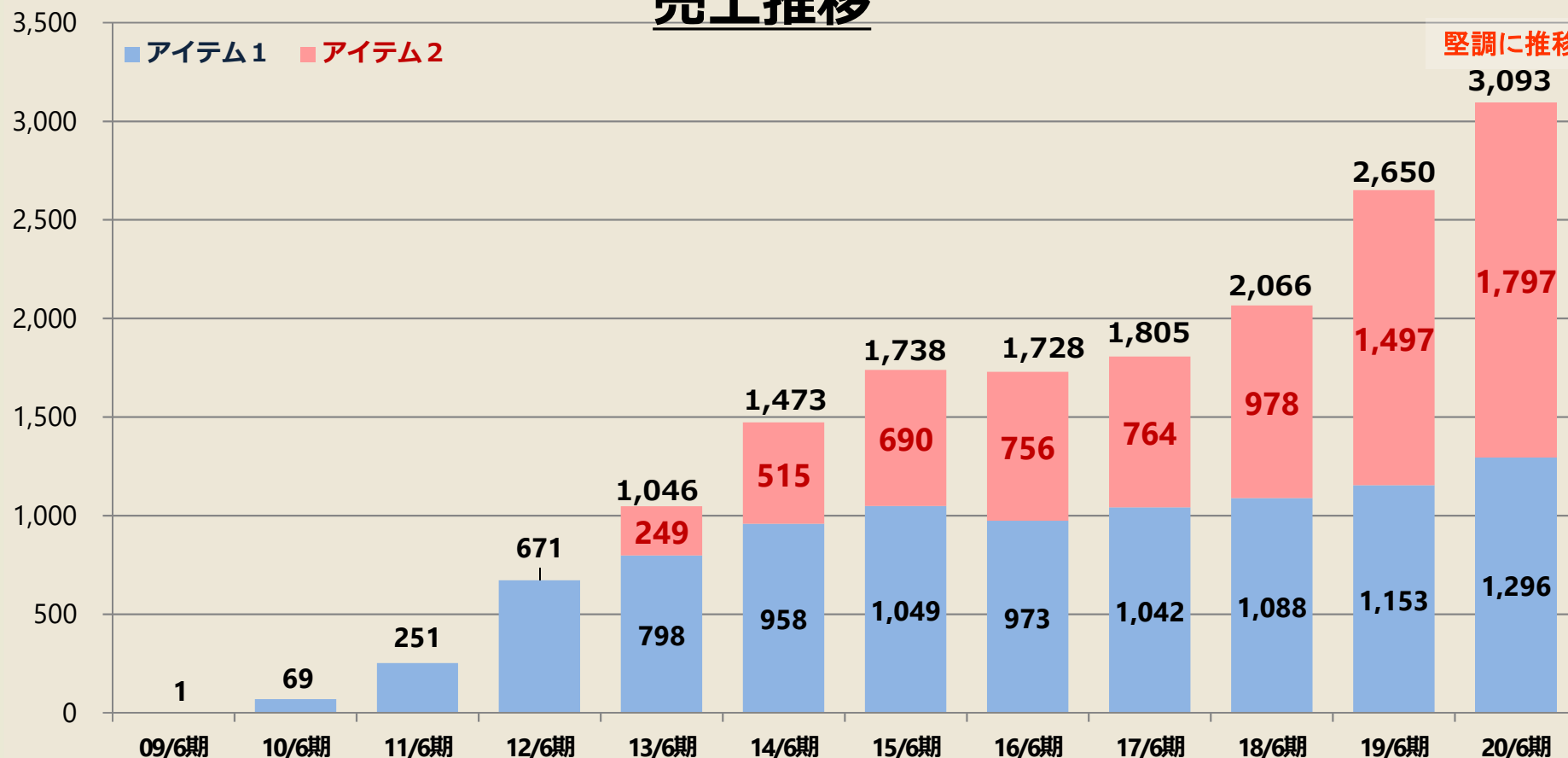
13

受注拡大により更なる安定事業に発展

単位：百万円

売上推移

堅調に推移



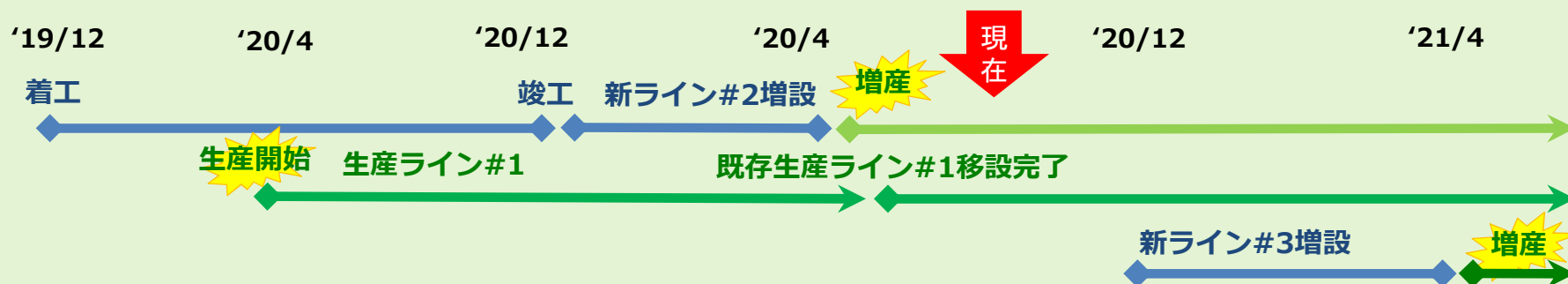
2012年
アイテム2 生産開始

2012年
アイテム1 生産ライン増設

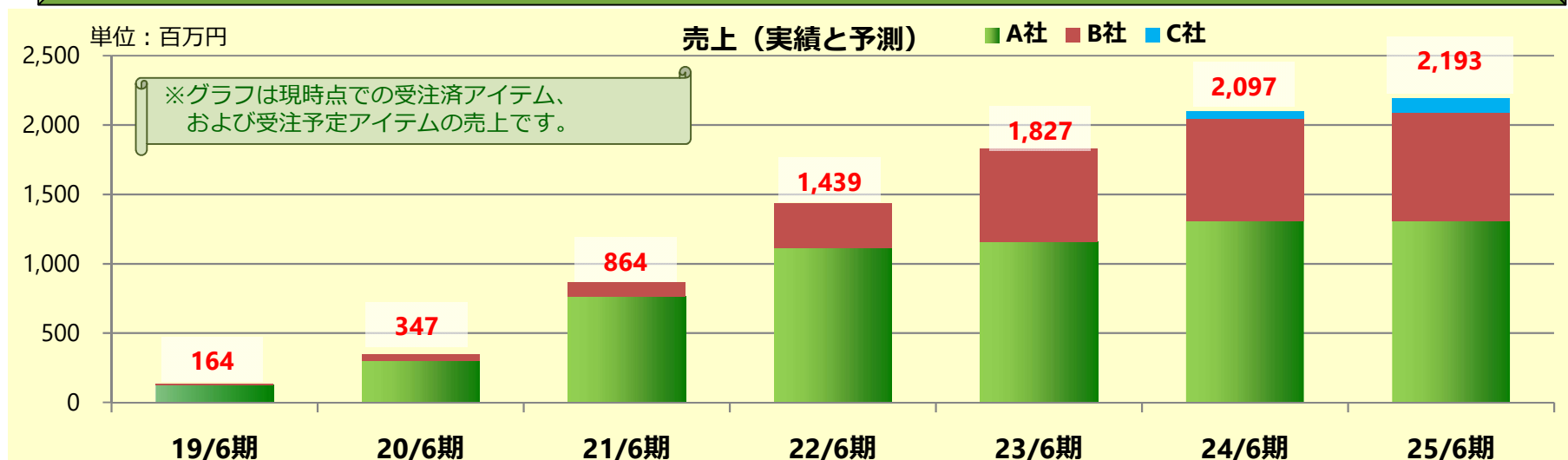
2017年 アイテム2
生産フロア拡充、ライン増設

2019年 アイテム2
1品種追加、ライン増設

成長分野① 新たな事業の確立

★ Tier1（ティアワン）向け車載部品ビジネス
（2次電池向け部品事業を含む）増産に向けて2020年12月に3号ラインを立上げます。

- ・ トヨタ車「ヤリス（2020年2月発売）に搭載のリチウムイオン電池」に採用されています。
- ・ B社から新規量産品を獲得（2021年末より量産開始予定）



成長分野② 有力となる事業の拡大

事業セグメント

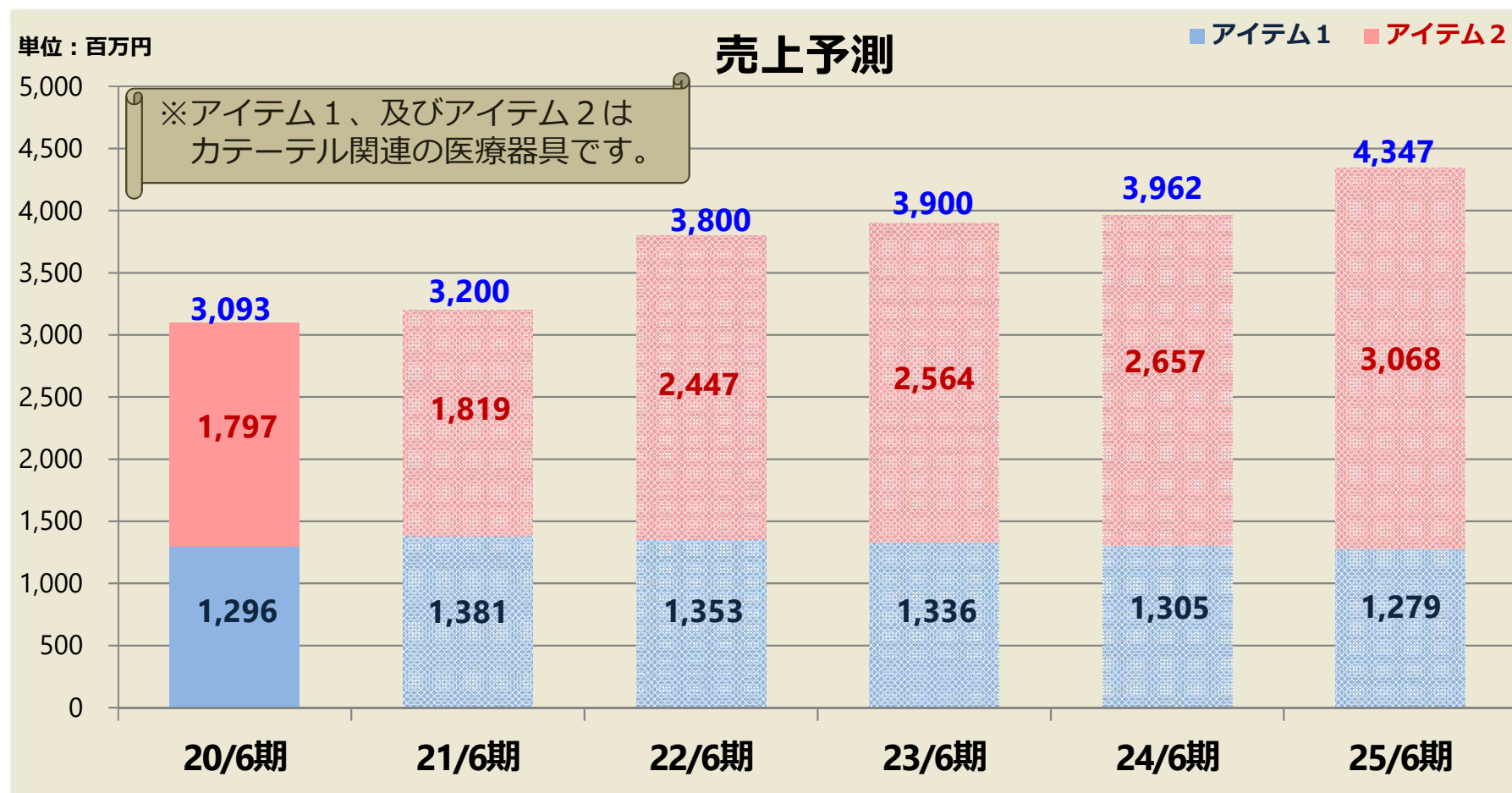
金型

部品

機械
器具

15

★ 医療組立の今後の展望について



● 20年7月より子会社エスメディカル(株)にて生産を開始
自動動化設備の開発に注力し、増産体制を構築

● 21年10月より新工場での生産を開始

最新ニュース

Mini LED フリップチップ専用実装機
量産タイプを開発 BDM-2000

新型コロナウイルス感染症の拡大により、営業スケジュールが遅れております。顧客と相互往来ができるようになれば停滞している営業活動を活発化いたします。

2021年4月に台湾展示会出展を予定しております。

搭載精度と実装速度向上を狙った開発を新たに開始しており、市場での優位性を高める計画です。

ターゲットは、LCDディスプレイ用ローカルデミングバックライト市場

(バックライトを細分化してコントラスト向上)

有機ELと比較して、応答速度/コントラスト/輝度/長寿命/低価格で優位性を持つことができます。



今 期 の 見 通 し

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、世界的に経済活動が減速しており、影響の範囲や期間について見極めることが困難な状況にあります。

この様な状況を踏まえ、2021年6月期の連結業績予想につきましては、現時点において適正かつ合理的に算定することが困難なことから、未定とさせていただきます。

今後、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2021年6月期の配当予想についても業績予想と合わせて公表いたします。

Being an “Only-One Company”

本資料は、2019年6月期 第2四半期決算の業績に関する情報の提供と、当社に対するご理解をより深めて頂くことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2018年12月末時点のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせ

ir2006@suzukinet.co.jp

代表取締役社長
管理本部経理部長



鈴木 教義
本間 浩正

A horizontal rectangular area with a marbled paper texture, featuring swirling patterns of light beige, cream, and soft grey. The texture is dense and organic, resembling natural stone or aged parchment.

参 考 資 料

経営理念

「不への挑戦」

微細金型技術の徹底的な精度追求 = 不可能への挑戦

商 号

株式会社鈴木

英語名：SUZUKI CO., LTD.

創 立

1933年6月10日

本 社

長野県須坂市大字小河原2150-1

上 場

2001年2月16日 JASDAQ

2014年7月31日 東京証券取引所市場第一部

証券コード：6785

代 表 者

代表取締役社長 鈴木 教義

事 業 内 容

電子部品コネクタ、電子部品搭載装置、半導体関連装置、各種精密プレス金型・
モールド金型 および医療関連器具の製造・販売

資 本 金

24億3,747万円

発行済株式数

14,390,000株（100株単位）

関 連 会 社

【連結子会社】 国内：S&Sコンポーネンツ株式会社（持株比率：51.0%）、S&Sアドバンステクノロジーズ株式会社（持株比率：51.0%）、エスメディカル株式会社（持株比率：100.0%）
中国広東省：鈴木東新電子（中山）有限公司（持株比率：80.0%）、中国香港：鈴木東新電子（香港）有限公司（持株比率：80.0%）、インドネシア共和国：PT. SUGINDO INTERNATIONAL（持株比率：99.9%）、PT. GLOBAL TEKNINDO BERKATAMA（持株比率：93.6%）

従 業 員

【連結】 876名 【単体】 519名

※ 2020年6月末現在

株主の状況

(2020年6月末日現在)

22

●大株主情報

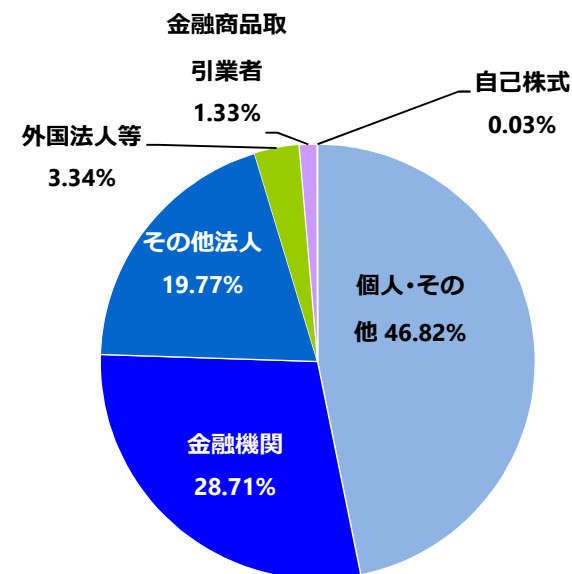
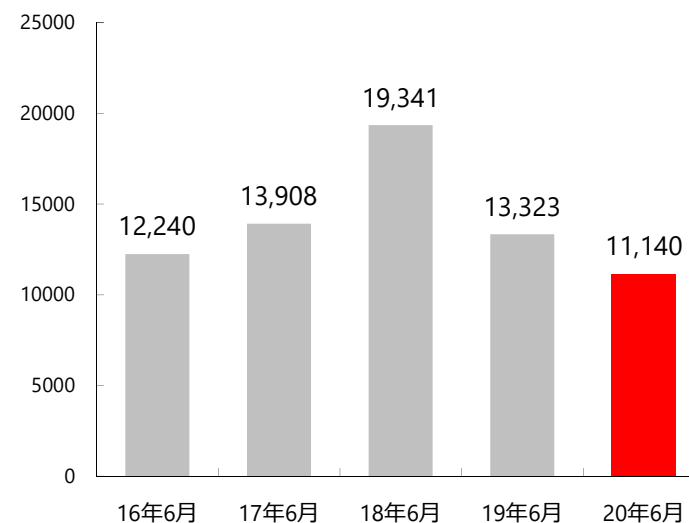
株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
有限会社スズキエンタープライズ	2,272,600	15.80
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,524,500	10.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,388,700	9.65
鈴木従業員持株会	633,704	4.41
鈴木 教義	349,440	2.43
株式会社八十二銀行	310,000	2.15
高野 忠和	295,200	2.05
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	252,667	1.76
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	219,300	1.52
小島 まゆみ	208,000	1.45

※持株比率は、自己株式(4,486株)を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況

	株主数 (名)	株式数 (株)	株式数分布比率 (%)
個人・その他	10,973	6,738,022	46.82
金融機関	21	4,131,500	28.71
その他法人	65	2,844,704	19.77
外国法人等	60	480,069	3.34
金融商品取引業者	20	191,219	1.33
自己株式	1	4,486	0.03

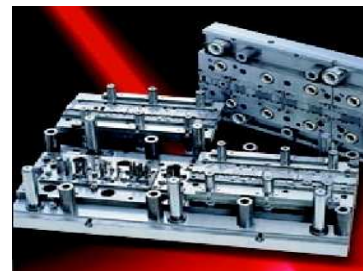
●株主数の推移



金型： ～長年の研鑽による匠の技：当社のコア技術～

業界最高レベルの
精密金型の設計・製造

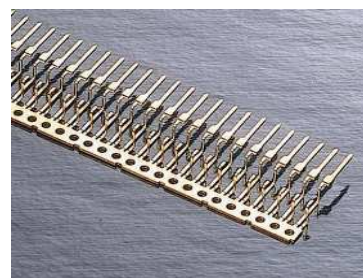
売上構成比：5.5 %



部品： ～金型を用いた精密部品の量産加工～

電子部品や自動車
電装部品の量産加工

売上構成比：74.9 %



機械器具： ～金型・部品事業で培った技術ノウハウの応用～

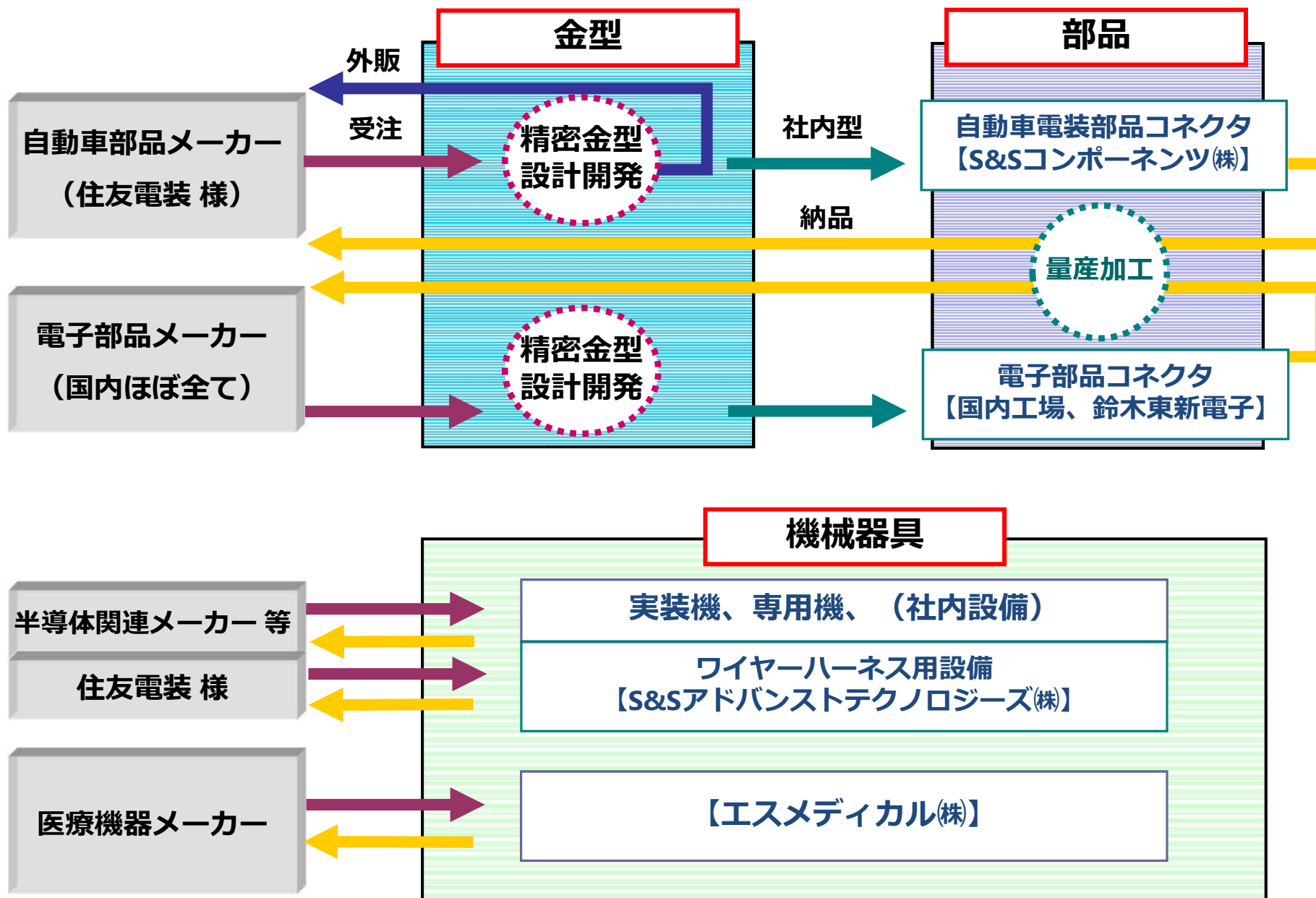
実装機や省力化機器の
設計開発

医療関連器具の組立

売上構成比：19.5%



※ 売上構成比：2020年6月期の数値

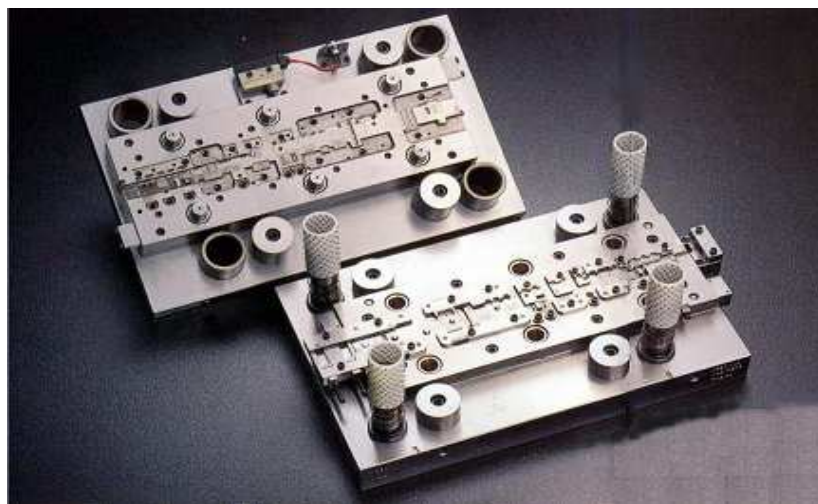


当社のコア技術である「金型」と「プレス量産加工の工程」

25

「金型」

精密コネクター金型の外観（上下別、全体）



「プレス加工」

一般的な圧着端子の加工レイアウト



1ピッチずつ順送りして、抜き・曲げ等のプレス加工を行う